

低学年（小学校 1・2年生）

手紙の書き方
体験授業

双方向同期型



夏のおたよりの書き方 指導書



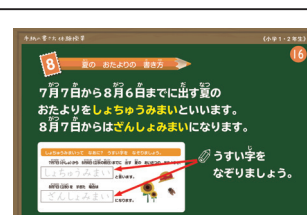
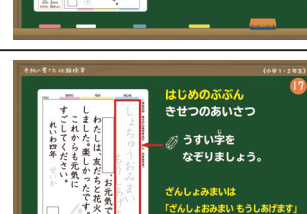
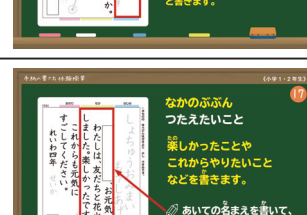
ぽすくま



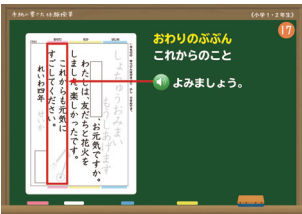
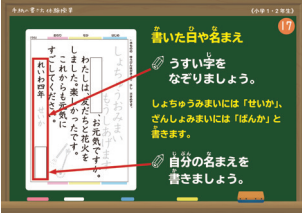
©JAPAN POST Co., Ltd.
※ぽすくまは日本郵便のキャラクターです。

- | | |
|---------|--|
| 1. 対象学年 | 低学年（1・2年生） |
| 2. 配当時間 | 1時間 *実態に応じて実施する。 |
| 3. ねらい | ①夏のお便りの書き方について知る。
②夏のお便りを書く練習をする。
③実際にはがきに書き、投函する。 |

※オレンジ文字は双方向同期型の留意点です。

時間 (分)	発問・指示	留意点	画面
開始前	今日はこの「手紙の書き方 小学校1、2年生用」のテキストを使って、学習します。 そして、学習した後に、実際に夏のお便りを書いてみます。 テキスト、はがき、筆記用具を出しましょう。 使うものをたしかめていきます。 同じものを先生に見せてください。	Google Meet や Zoom で児童がミーティングに参加していることを確認する。 テキスト、はがき、筆記用具を見せる。	
0～2	画面の絵を見ましょう。 今年の夏、みなさんは何を楽しみたいですか？ 虫とり、プール、おとまり、他にもたくさんあります。	2、3人指名して確認する。 児童の声が聞こえるか、ミュートになっていないかを確認する。	
2～5	いろいろな夏のお便りが書かれています。 どんなお便りを書きたいですか。 はがきに書いて、伝えたい人に送りましょう。		
5～6	16 ページを開きます。開けたら見せてください。 切手の8 夏のお便りの書き方 7月7日から8月6日までに出す夏のお便りを「暑中見舞い」といいます。 8月7日からは「残暑見舞い」になります。 うすい字をなぞりましょう。 書けた人、先生に見せてください。	開けているか、画面で確認する。 書けているか、画面で確認する。 画面で確認する。	
6～8	16 ページの下、だれにどんなおたよりをおくっていますか。 どの絵をかきたいですか。 ○で囲みましょう。	児童の声が聞こえるか、ミュートになっていないかを確認する。 3～4人指名して確認する。	
8～10	17 ページを開きましょう。 しよちゅうみまいの書き方 はがきの裏の書き方を練習します。	開けているか、画面上で確認する。	
10～12	はじめの部分はきせつのあいさつを書きます。 「しよちゅうみまいもうしあげます」のうすい字をなぞりましょう。 残暑見舞いは、「ざんしょおみまいもうしあげます」と書きます。	書けているかどうか、画面で確認する。	
12～14	中の部分は伝えたいこと書きます。 楽しかったことやこれからやりたいことなどを書きます。 □に相手の名前を書いて、続きを読みましょう。	児童の声が聞こえるか、ミュートになっていないかを確認する。	

手紙の書き方体験授業

時間 (分)	発問・指示	留意点	画面
14～16	終わりの部分はこれからを書きます。 赤い□の中を読みましょう。	児童の声が聞こえるか、ミュートになっていないかを確認する。	
16～18	書いた日や名前を最後に書きます。 うすい字をなぞりましょう。 暑中見舞いには「せいか」、残暑見舞いには「ばんか」と書きます。 □の中に自分の名前を書きましょう。	書けているかどうか画面上で確認する。	
18～28	それでは本物のはがきに、夏のお便りを書いてみましょう。 テキストを見ながら書き写してもいいですよ。空いたところに夏の絵を描くと素敵なお便りになります。 書けたらポストに入れてやり取りを楽しみましょう。	書き写しの 時間をとる。 書けたかどうか画面上で確認する。	

はがきの表面『あて名の書き方』は「手紙の書き方」授業用コンテンツのページにありますのでそちらをご活用ください。